

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	J R九州アセットマネジメント株式会社
代表者名	黒木 俊彦
所在地	福岡市博多区博多駅前2丁目8番12号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	不動産業、物品賃貸業
電話番号	092-432-1311
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	当社は、柔軟な働き方を可能とする制度の整備や成長を可能にする機会の提供、リスクを回避する体制の構築などを通して、従業員 1 人 1 人が健康で働きたいを持つことのできる職場づくりを進めています。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: JR九州アセットマネジメント株式会社

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・DE & Iを推進するJR九州(親会社)の取り組みを共有し、経営陣及び教育担当者への周知を実施。誰もが活躍できる職場づくりを促進している。							○		○		○						
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワークの実施やフレックスタイム制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・育児・介護休職等規程を整備し、治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。							○		○		○						
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメント防止規程を制定し、ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・コンプライアンスプログラムを策定し、人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。							○		○		○						○
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するため、残業の事前申請や時間外労働に関する制限を定めている。 ・人間ドック受診の促進やフィットネス利用の提供、オフィスグリーンの導入など健康投資による生産性の向上に取り組んでいる。 ・不妊治療と仕事の両立支援を行っている。							○		○		○						
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・全従業員に対して自己啓発又は職務上必要な外部研修の受講及び資格の取得について奨励し、その費用の全部又は一部を会社が負担している。							○	○		○	○						
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・分別ごみ箱の適正配置等により、ごみの分別を徹底している。							○		○								○
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・ドレスコードフリーを採用し、冷暖房の使用を抑制するなど、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・社員全員が公共交通機関による出勤・移動を実施している。									○				○	○			
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・博多まちづくり推進協議会に入会し、地域(会社周辺の道路、公園等)の清掃活動に協力している。									○					○	○	○	○
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・再生水の利用、節水コマに加えて省水型機器を用いて水資源の節約を実施している。									○								
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・自社の提供するサービスの安全性や品質を確保するため、想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、アンケートの実施などにより委託先等のモニタリングを実施している。							○							○			
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社事業の成長が社会課題の解決に繋がることを意識して事業を推進している。 ・博多まちづくり推進協議会に入会し、地域のための活動に協力している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針、規程を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報管理規程を定め、情報システムへのセキュリティ対策を施している。																	○
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・社内研修により法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・コンプライアンス委員会を設置し、法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																	○
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・JR九州(親会社)グループの経営理念について社員へ説明し共有している。 ・年間の事業計画について共有し、それに基づく目標管理を実施している。										○	○						○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・リスク管理計画の中で事業継続性についてモニタリングをしており、対策を実施している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・人材流出によるリスク管理も実施しており、検討対策を実施している。														○		○	